

科目名		測量学概論 I			
担当教員		稲田 巧		実務授業の有無	有
対象学科	測量建設科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	授業形式	講義	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	次年度の測量士補の国家試験合格を目指し学習する。また、8分野について65%の合格ラインに到達するための学習をする。				
学習目標 (到達目標)	次年度の測量士補の国家試験合格。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリント、資料を配布する。				
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	測量士補試験対策 測量法規		過去問題を10年年間分を解答し、分野での正解率を65%目指す。最後の時間に確認テストを行う。		
2	測量士補試験対策 GNSS測量		過去問題を10年年間分を解答し、分野での正解率を65%目指す。最後の時間に確認テストを行う。		
3	測量士補試験対策 基準点測量 (多角測量)		過去問題を10年年間分を解答し、分野での正解率を65%目指す。最後の時間に確認テストを行う。		
4	測量士補試験対策 地図編集		過去問題を10年年間分を解答し、分野での正解率を65%目指す。最後の時間に確認テストを行う。		
5	測量士補試験対策 地形測量		過去問題を10年年間分を解答し、分野での正解率を65%目指す。最後の時間に確認テストを行う。		
6	測量士補試験対策 応用測量		過去問題を10年年間分を解答し、分野での正解率を65%目指す。最後の時間に確認テストを行う。		
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
取組姿勢	評価テスト	各分野の確認テストの平均点数で評価する。	まだ履修していない分野についても学習するので、疑問点、わかりづらい点があれば授業中でも構わないので質問してほしい。国家試験の合格を目指してがんばろう。水準測量・測量法規・測量の基準に関しては前期に講義を実施したが時間があれば復習をしたい。		
5 %	95 %				
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		測量会社にて測量業務24年			